

2/21
五種

「コロナ感染者数 検査不足で実態とずれ

東京や大阪など感染爆発地域での検査陽性率が40%を超える状況が続いている。「新規感染者数が10日間、前週の同じ曜日を下回った」などとして「新規感染者は減少傾向」との政府関係者の発言や報道も見られます。

検査が実態を表しているのか疑問があります。検査陽性率4割とは、不足、保健所や医療現場被検者者の2人にひとりのひつ迫がその要因と指

が感染という異常な高さです。症状のある人などいません。厚生省アドバイザリー

が指摘されている」と述べていました。「報告の遅れ」とは、保健所等のひり

ア・バン・ケルゴフ氏は迫で、検査結果の集約や報告に時間がかかり、即時に統計データに反映さ

れる感染者数の減少は先週31%減少し、減少は6週連続である」

方、死者数は5%増と依然として増加傾向にあります。

死者の増加は日本でも同じです。2月1～18日までの新型コロナ感染者数は、10日の時点では、「感染者数の低

ボードの鷹田隆子座長によれば、「感染は、PCR検査の実施によって、検査体制がひき迫るも

いる」というメッセージ

死者急増 政府は対策早く

性の高い人に検査が集中して、調べてこない可能性の高い人に検査が集中する事態を示します。につながっている可能性はない事態を表しています。一検査の不足を表します。検査結果をキットのひき迫などによって、生んでくるとの指摘が出ています。

世界でも、検査数の低下が実態把握とのずれを生んでくるとの指摘が出ています。

公表データが実態と乖離

がある況みや対策の遅れをもたらさないか大きな懸念があります。

WHOの米州事務局は、緩めや対策の遅れをもたらさないか大きな懸念があります。

AHO)が16日に発表した「WHOの疫学者マリ

たむけでは、新規感染者数は先週31%減少し、減少は6週連続である」

るとはいえ、ワクチン3回接種を加速する。高齢者施設はじめハイリスクの人たちへの定期的回

検査を徹底する。また、

WHOの疫学者マリ

たむけでは、新規感染者数は先週31%減少し、減少は6週連続である」

るとはいえ、ワクチン3回接種を加速する。高

齢者施設はじめハイリ

クスの入たちへの定期的回

検査を徹底する。また、

WHOの疫学者マリ

たむけでは、新規感染者数は先週31%減少し、減少は6週連続である」

るとはいえ、ワクチン3回接種を